

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業経営の軸

技術をつなぎ地球と働くすべての人を笑顔にする

目指す姿

2030年年

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の成長と新規事業育成

既存製品の付加価値化で成長原資を生み出し、その原資で新領域へチャレンジ

2. ソリューション創出力強化

コアコンピタンスプラットフォーム(ココプラ)構築とソリューション共創センター(ソリセン)で最適なソリューション創出

3. 競争力強化

不要なコスト・固定費の削減と業務効率化による経営基盤強化

4. グローバル体制再構築

北米を中心に生産体制正常化とコスト最小化推進

③ 対処すべき課題

① ソリューションプロバイダーへの変革

- ・ 受動型ビジネスからソリューション型ビジネスへの大転換
- ・ コンピタンス掛け合わせによる既存製品の付加価値向上
- ・ ドローンなど新領域への積極的な開拓と育成

② 経営環境の不透明化への対応

- ・ 自動車生産台数伸び悩みと産機市場の冷え込み
- ・ 欧州・中国での景気停滞への対策
- ・ CASE技術(自動運転・電動化)への対応加速

③ 北米における人財・生産性課題

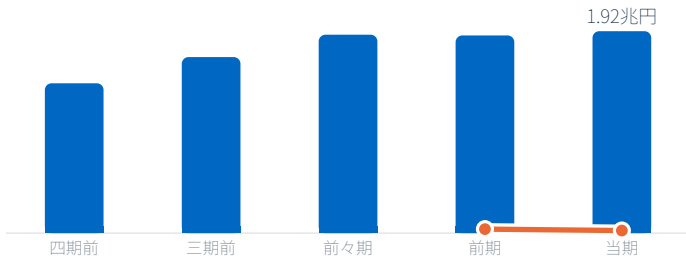
- ・ Covid19以降の熟練技能者離職増加と人員不足
- ・ 生産体制正常化とコスト最小化のタスクフォース推進

面接で使えるポイント

- ・ JTEKT Group 2030 Visionで掲げるソリューションプロバイダーへの変革と…
- ・ Libuddy®などの既存技術を活かしドローン姿勢制御システム開発など、コンピタンス掛け合わせによる付加価値創出
- ・ 自動車産業が100年に一度の大変革期と言われるCASE対応と、カーボンニュートラル・水素社会実現への貢献

証券コード 6473

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.92兆円営業利益率
1.3%財務健康度
28点 / 100点

要するに

自動車部品、産業機械向け軸受、工作機械を主な事業とする機械メーカー

主力事業・セグメント

- Mobilities 71.0%
- 産業Machine・Bearin 18.0%
- Machine工具 11.0%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高1.92兆円の大企業
- 平均勤続17.2年と定着率が高い
- 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 雨 / 就活偏差値 59.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
773万円

機械内 51位/208社

平均年齢
41.4歳

機械内 140位/209社

平均勤続
17.2年

機械内 65位/209社

女性管理職
2.6%

機械内 122位/168社

男性育休
84.7%

機械内 86位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 自動車の軸受関連製品を手がけるジェイテクト 亀山工場に「MI

